

2019年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年8月3日

上場会社名 日本曹達株式会社
 コード番号 4041 URL <http://www.nippon-soda.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石井 彰
 問合せ先責任者 (役職名) 総務グループリーダー (氏名) 竹内 哲
 四半期報告書提出予定日 2018年8月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-3245-6053

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	32,332	9.1	1,655	7.3	2,444	0.7	1,870	31.7
2018年3月期第1四半期	29,641	△2.8	1,542	21.2	2,427	△7.5	1,420	△53.5

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 1,729百万円 (△36.4%) 2018年3月期第1四半期 2,718百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	12.39	—
2018年3月期第1四半期	9.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	217,244	145,557	65.6
2018年3月期	219,457	144,801	64.6

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 142,545百万円 2018年3月期 141,810百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
2019年3月期	—	—	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	6.00	—	30.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、2018年10月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であるため、2019年3月期(予想)の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。株式併合を考慮しない場合の2019年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は6円となり、1株当たり年間配当金は12円となります。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	67,000	5.3	2,100	△6.5	3,200	△17.7	2,400	△7.2	79.52
通期	144,000	2.0	5,000	△21.8	7,700	△16.3	5,600	△12.2	185.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

通期の業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間の決算発表時に見直しを行う予定です。

当社は、2018年10月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であります。2019年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式併合の影響を考慮しております。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期1Q	155,636,535 株	2018年3月期	155,636,535 株
② 期末自己株式数	2019年3月期1Q	4,729,976 株	2018年3月期	4,728,833 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期1Q	150,906,967 株	2018年3月期1Q	150,911,589 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

(株式併合後の配当及び連結業績予想について)

当社は、2018年6月28日開催の第149回定時株主総会において、株式併合について承認可決され、2018年10月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であります。なお、株式併合考慮前に換算した2019年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりとなります。

1. 2019年3月期の配当予想
1株当たり配当金 第2四半期末 6円00銭(注1) 期末 6円00銭(注2)
2. 2019年3月期の連結業績予想
1株当たり当期純利益 第2四半期(累計) 15円90銭 通期 37円11銭

(注1) 第2四半期末の配当は、株式併合実施前の株式数に対して支払われます。

(注2) 株式併合考慮前に換算した配当額です。

(注3) 2019年3月期の年間配当金(株式併合考慮前)は12円00銭となります。

(日付の表示方法の変更)

「2019年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済の不確実性や為替の変動など先行き不透明な状況が続いたものの、雇用環境や企業収益の改善により緩やかな景気回復基調で推移しました。

このような状況のもと当社グループにおきましては、「中期経営計画(2018年3月期～2020年3月期)」の主題である「事業収益力の向上」と「新規事業の創出」を推進し、さらなる企業価値の向上に取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間は、原燃料価格の上昇の影響を受けたものの、農薬の輸出向け販売が堅調に推移したことや、化学品事業における価格改定の実施などにより、売上高は323億3千2百万円(前年同期比9.1%増)、営業利益は16億5千5百万円(前年同期比7.3%増)となりました。

経常利益は24億4千4百万円(前年同期並み)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、特別損失の減少などにより18億7千万円(前年同期比31.7%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

[化学品事業]

カセイソーダおよび医薬品添加剤「NISSO HPC」が堅調に推移したことにより、当累計期間の売上高は102億9千9百万円(前年同期比6.1%増)となりました。

[農業化学品事業]

殺虫剤「モスピラン」および殺菌剤「パンチョ」の輸出向けの増加により、当累計期間の売上高は78億9千3百万円(前年同期比10.4%増)となりました。

[商社事業]

各種無機薬品およびウレタン原料が堅調に推移したことにより、当累計期間の売上高は92億8千1百万円(前年同期比13.2%増)となりました。

[運輸倉庫事業]

運送業および倉庫業が堅調に推移したことにより、当累計期間の売上高は10億6千3百万円(前年同期比2.9%増)となりました。

[建設事業]

プラント建設工事の増加により、当累計期間の売上高は19億1千万円(前年同期比3.5%増)となりました。

[その他]

当累計期間の売上高は18億8千4百万円(前年同期比10.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当社は、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については遡及処理後の前連結会計年度末の数値で比較を行っております。

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金や受取手形及び売掛金が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ22億1千2百万円減少し、2,172億4千4百万円となりました。

負債につきましては、借入金が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ29億6千8百万円減少し、716億8千6百万円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ7億5千5百万円増加し、1,455億5千7百万円となりました。この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は65.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、前回(2018年5月11日)発表予想を以下の通りに修正しています。

2019年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2018年4月1日～2018年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想(A)	63,000	1,200	2,600	1,700	56	33
今回修正予想(B)	67,000	2,100	3,200	2,400	79	52
増減額(B-A)	4,000	900	600	700	-	
増減率(%)	6.3	75.0	23.1	41.2	-	
(ご参考) 2018年3月期第2四半期連結累計期間	63,608	2,244	3,888	2,584	85	64

(注) 当社は、2018年10月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であります。2018年3月期第2四半期連結累計期間及び2019年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正における1株当たり当期純利益については、当該株式併合の影響を考慮しております。

<修正の理由>

2019年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、建設事業の業績が好調に推移していることにより、前回予想を上回る見込みです。

なお、通期の業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間の決算発表時に見直しを行う予定です。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,612	23,521
受取手形及び売掛金	44,067	41,526
電子記録債権	2,416	3,195
たな卸資産	27,623	29,587
その他	3,088	3,484
貸倒引当金	△217	△210
流動資産合計	104,590	101,104
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	16,858	17,225
機械装置及び運搬具(純額)	20,715	19,668
工具、器具及び備品(純額)	1,700	1,645
土地	15,266	15,113
建設仮勘定	1,887	2,266
その他(純額)	16	11
有形固定資産合計	56,445	55,930
無形固定資産		
のれん	469	410
その他	924	907
無形固定資産合計	1,393	1,318
投資その他の資産		
投資有価証券	43,054	44,700
退職給付に係る資産	8,519	8,676
繰延税金資産	2,901	2,850
その他	2,550	2,662
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	57,026	58,889
固定資産合計	114,866	116,139
資産合計	219,457	217,244

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,032	18,735
電子記録債務	2,788	2,454
短期借入金	19,073	18,350
未払法人税等	1,031	393
賞与引当金	2,766	2,563
その他	6,223	5,776
流動負債合計	50,915	48,274
固定負債		
長期借入金	12,846	12,169
繰延税金負債	4,638	4,966
退職給付に係る負債	2,515	2,523
環境対策引当金	883	884
その他	2,855	2,868
固定負債合計	23,739	23,412
負債合計	74,655	71,686
純資産の部		
株主資本		
資本金	29,166	29,166
資本剰余金	29,359	29,359
利益剰余金	76,179	77,137
自己株式	△2,235	△2,236
株主資本合計	132,469	133,427
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,614	9,073
繰延ヘッジ損益	7	80
為替換算調整勘定	249	△548
退職給付に係る調整累計額	470	513
その他の包括利益累計額合計	9,340	9,118
非支配株主持分	2,991	3,011
純資産合計	144,801	145,557
負債純資産合計	219,457	217,244

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
売上高	29,641	32,332
売上原価	21,163	23,943
売上総利益	8,477	8,389
販売費及び一般管理費	6,935	6,734
営業利益	1,542	1,655
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	254	230
持分法による投資利益	574	482
その他	365	332
営業外収益合計	1,196	1,048
営業外費用		
支払利息	89	65
その他	221	193
営業外費用合計	310	259
経常利益	2,427	2,444
特別利益		
固定資産売却益	0	7
特別利益合計	0	7
特別損失		
固定資産廃棄損	154	3
ゴルフ会員権評価損	1	7
その他	1	0
特別損失合計	158	10
税金等調整前四半期純利益	2,269	2,440
法人税、住民税及び事業税	281	358
法人税等調整額	468	124
法人税等合計	750	482
四半期純利益	1,519	1,957
非支配株主に帰属する四半期純利益	98	87
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,420	1,870

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	1,519	1,957
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,243	466
繰延ヘッジ損益	5	△32
為替換算調整勘定	△31	△217
退職給付に係る調整額	44	47
持分法適用会社に対する持分相当額	△63	△491
その他の包括利益合計	1,199	△228
四半期包括利益	2,718	1,729
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,619	1,647
非支配株主に係る四半期包括利益	99	82

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	化学品 事業	農業 化学品 事業	商社 事業	運輸倉庫 事業	建設 事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	9,704	7,147	8,196	1,033	1,846	27,928	1,712	29,641	—	29,641
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	4,025	11	1,095	410	1,629	7,172	819	7,992	△7,992	—
計	13,730	7,158	9,292	1,443	3,476	35,101	2,532	37,633	△7,992	29,641
セグメント利益又は 損失(△)	1,236	△282	168	115	332	1,569	70	1,639	△97	1,542

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、非鉄金属事業及び環境開発事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	化学品 事業	農業 化学品 事業	商社 事業	運輸倉庫 事業	建設 事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	10,299	7,893	9,281	1,063	1,910	30,448	1,884	32,332	—	32,332
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	4,351	5	1,034	408	82	5,881	792	6,674	△6,674	—
計	14,650	7,899	10,315	1,471	1,992	36,330	2,676	39,006	△6,674	32,332
セグメント利益又は 損失(△)	562	524	172	111	△39	1,330	135	1,466	189	1,655

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、非鉄金属事業及び環境開発事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。